

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	35°24'50"	
				経度	139°59'30"	
カルバートボックス (フリガナ)カルバートボックス4	飯富22号線	千葉県袖ヶ浦市飯富地先				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
袖ヶ浦市	2015.3.24	用水路	有	一般道	その他	


部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

部材名		判定区分 (~)	変状の種類 (以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁						
	横桁						
	床版						
下部構造							
支承部							
その他			漏水・ひびわれ	写真1、写真2			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 ~)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等) カルバート本体側壁端部における漏水(じゃんか部)については経過観察とする。	(再判定区分)	(再判定実施年月日)



全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	起点		終点
不明	2.96m	3.70m			

架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

部材単位の判定区分が、又は の場合には、直接関連する不具合の写真を記載の
写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

その他(カルバート側壁)【判定区分: 】	その他(カルバート側壁)【判定区分: 】
<p>写真1</p> 	<p>写真2</p> 
<p>【判定区分: 】</p>	<p>【判定区分: 】</p>
Empty space for additional notes or comments	Empty space for additional notes or comments